

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

復活節第2主日 2<sup>nd</sup> Sunday of Easter

信じないものではなく、信じる者になりなさい (ヨハネ 20・27)

Happy are those who have not seen and yet believe. (Jn 20-27)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



## 主のご復活おめでとうございます！ Happy Easter

### 合同堅信式

5月15日(日)にカトリック教会で東京教区合同堅信式が行われます。まだ堅信を受けていない中学2年以上の方で堅信を希望される方は4月24日(日)までに神父様かブラザーか事務室までお申し込み下さい。

### 中・東葛西地区集会のお知らせ

4月10日(日)ミサ後に地区集会を開きます。この地区の方はこぞってご参加下さい。お弁当注文の都合上、4月3日(日)に秋元までお申し込み下さい。  
場所：新川さくら館  
会費：300円

### 献堂50周年記念事業第4期献金報告

2016年第4期中間報告(3月末現在)

申込者数：71名(目標：200名)

献金合計：1,209,150円(目標：3,000,000円)

1期からの合計は 9,415,413円です。

今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

### 50周年ロザリオの祈りの報告(2016年分)

3月まで29名391環です。今年は3,000環が目標です。よろしくお祈り致します。

(50周年委員会)

### Confirmation On May 15

Confirmation ceremony will be held in Tokyo Cathedral on May 15, 2016. All adults who have not received Confirmation yet May apply to the office. Application ends April 24.

### Kasai Church 50<sup>th</sup> Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals 9,415,413 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

### Catechism for Graders & Parents

Every Sunday from 3:00pm, Catechism for elementary graders is taught, Interested applicants, please register to Fr. Jess

### ウルスラ修道会でのミサ

これからは4月21日(木)、5月19日(木)、6月16日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

### 共同祈願の祈り

神よ、信じる心を

わたしたちに。

その他今後の予定

- 04月03日(日) 復活節第2主日 地区部会 東京レジア  
04月10日(日) 復活節第3主日  
04月17日(日) 復活節第4主日  
04月24日(日) 復活節第5主日  
04月29日(金) 共同墓参 府中墓地 ミサと納骨式

今週の掃除は4月9日(土)

松江・船堀地区です。皆様ご参加ください。

This Week's Church Cleaning Duty

April 9<sup>th</sup> Saturday

Matsue・Funabori Group

献堂 50 周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



## 『復活節第2主日』C年

今日の福音 ヨハネによる福音 (20 : 19 - 31)

その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸に鍵をかけていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。そう言って、手とわき腹とお見せになった。弟子たちは、主を見て喜んだ。イエスは重ねて言われた。「あなたがたに平和があるように。父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなたがたを遣わす。」そう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。だれの罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る。」十二人の一人でディディモと呼ばれるトマスは、イエスが来られたとき、彼らと一緒にいなかった。そこで、ほかの弟子たちが、「わたしたちは主を見た」と言うと、トマスは言った。「あの方の手に釘の跡を見、この指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をそのわき腹に入れてみなければ、わたしは決して信じない。」さて八日の後、弟子たちはまた家の中におり、トマスも一緒にいた。戸にはみな鍵がかけてあったのに、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。

それから、トマスに言われた。「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」トマスは答えて、「わたしの主、わたしの神よ」と言った。イエスはトマスに言われた。「わたしを見たから信じたのか。見ないのに信じる人は、幸いである。」このほかにも、イエスは弟子たちの前で、多くのしるしをなさしたが、それはこの書物に書かれていない。これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受けるためである。

A Reading from the Holy Gospel according to John (20 : 19-31)

*Doubt no longer but believe without seeing*

Note. The gospel can be read by roles:

N narrator, J Jesus; T (all) Thomas.

- N. In the evening of that same day, the first day of the week, the doors were closed in the room where the disciples were, for fear of the Jews. Jesus came and stood among them. He said to them,
- J. Peace be with you,
- N. and showed them his hands and his side. The disciples were filled with joy when they saw the Lord, and he said to them again,
- J. Peace be with you. As the Father sent me, so am I sending you.
- N. After saying this he breathed on them and said:
- J. “Receive the Holy Spirit, For those whose sins you forgive, they are forgiven; for those whose sins you retain, they are retained.”
- N. Thomas, called the Twin, who was one of the Twelve, was not with them when Jesus came. When the disciples said, “We have seen the Lord,” he answered,
- T. Unless I see the holes that the nails made in his hands and can put my finger into the holes they made, and unless I can put my hand into his side, I refuse to believe.
- N. Eight days later the disciples were in the house again and Thomas was with them. The doors were closed, but Jesus came in and stood among them,
- J. Peace be with you.
- N. Then he spoke to Thomas,
- J. Put your finger here; look, here are my hands.  
Give me your hand; put it into my side. Doubt no longer but believe.
- N. Thomas replied,
- T. My Lord and my God!
- N. Jesus said to him:
- J. You believe because you can see me. Happy are those who have not seen and yet believe.
- N. There were many other signs that Jesus worked and the disciples saw, but they are not recorded in this book. These are recorded so that you may believe that Jesus is the Christ, the Son of God, and that believing this you may have life through his name.

This is the Gospel of the Lord

### いつくしみの特別聖年のための祈り

司祭：主イエス・キリスト、

全員：あなたは、わたしたちが天の御父おんちちのよう<sup>おんちち</sup>にいつくしみ深い者となるよう教え、  
あなたを見る者は御父を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまなごしによって、

右側：ザアカイとマタイは富への執しゅうちやく着から解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、  
この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。

ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人ぬすびとには樂園が約束されました。

左側：あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。

あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

右側：何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。

教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

左側：あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、  
心から思いやることができるようお望みになりました。

**全員：**これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感じることができますように。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、<sup>よくあつ</sup>抑圧されている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げることができますように。

**司祭：**この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。      アーメン。

### いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし（教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 2) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 3) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 4) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

**注1：**「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

**注2：**指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子教会、西千葉教会です。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）